

修 理 見 積 書

(全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊)

※市町村が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害程度に○を付けてください。

見積金額（総工事費） 円 （消費税込）


「住宅の応急修理」申込関係

見積金額（応急修理分）（※1） 円（消費税込）

見積金額（被災者負担分） 円（消費税込）

工事内訳は別紙のとおり

（工事内訳は、修理業者が普段使用している様式を添付すればよい）

- ※1 1世帯当たりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること
〈限度額〉全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合： 739,000 円の範囲内
準半壊の場合： 348,000 円の範囲内
- ※2 修理業者は本様式とともに、工事費の内訳を添付（※修理業者指定の様式で可。）すること。
- ※3 応急修理の受付時には、工事費の内訳を確認し、応急修理の対象工事に  を付けること。

八戸市長 殿

（※修理業者記入）上記のとおり見積書を提出します。

令和 年 月 日

住 所	
会 社 名	
電 話 番 号	
代表者役職・氏名	
発 行 責 任 者 (氏名・連絡先・メール)	
担 当 者 (氏名・連絡先・メール)	

令和 年 月 日

（※修理申込者記入）上記の見積書を確認しました。

住 所	
氏 名	

（※市町村記入欄）

市町村名	受付番号	受付担当者名

修 理 見 積 書

(全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊)

※ 市町村が発行する「リ災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額（総工事費） 0 円 （消費税込）

☒ 「住宅の応急修理」申込関係

見積金額（応急修理分）（※1） 0 円 （消費税込）

見積金額（被災者負担分） 0 円 （消費税込）

工事名称	金 額 （消費税込）	うち応急修理対象分 （消費税込）（※2）	備考
①	0 円	0 円	
②	0 円	0 円	
③	0 円	0 円	
④	0 円	0 円	
⑤	0 円	0 円	
⑥	0 円	0 円	
合 計	0 円	0 円	

※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること
＜限度額＞全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合： 739,000円の範囲内
準半壊の場合： 358,000円の範囲内

※2 「うち応急修理対象分」欄の金額が、限度額を超える場合、限度額を超える部分に
ついての同欄の記載は「-」としてよい

※3 上表の内訳を添付（修理業者指定の様式で可。）すること

〇〇〇市町村長 殿

（※修理業者記入）上記のとおり見積書を提出します。

令和 年 月 日

住 所	
会社名	
電話番号	
代表者名	

（※修理申込者記入）上記の見積書を確認しました。

令和 年 月 日

住 所	
氏 名	

（※市町村記入欄）

市町村名	受付番号	受付担当者名

半壊以上の記載例

【記入例】修理見積書

(全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊)

※ 市町村が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額（総工事費） 1,650,000 円（消費税込）

☑ 「住宅の応急修理」申込関係

見積金額（応急修理分）（※1） 739,000 円（消費税込）

見積金額（被災者負担分） 911,000 円（消費税込）

例では、応急修理対象分の金額は165万円だが、限度額73.9万円を超えることから、73.9万円を記載する。

工事名称	金額 (消費税込)	応急修理対象分 (消費税込)（※2）	備考
① 屋根工事（ルーフィング、瓦交換）	750,000 円	739,000 円	
② 仮設足場	200,000 円	— 円	
③ 天井工事（天板、壁紙）	150,000 円	— 円	
④ 窓工事（サッシ交換）	200,000 円	— 円	
⑤ 床工事（床下断熱・下地板、床板交換）	350,000 円	— 円	
⑥	0 円	0 円	
合 計	1,650,000 円	739,000 円	

※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること

＜限度額＞全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合：

739,000円の範囲内

準半壊の場合：

358,000円の範囲内

※2 「うち応急修理対象分」欄の金額が、限度額を超える場合、限度額を超える部分についての同欄の記載は「-」としてよい

※3 上表の内訳を添付（修理業者指定の様式で可。）すること

〇〇〇市町村長 殿

（※修理業者記入）上記のとおり見積書を提出します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	□□□県〇〇〇市〇〇〇 △-△-△
会社名	〇×〇×工務店
電話番号	* * * - * * * - * * * *
代表者名	〇 〇 〇 〇

（※修理申込者記入）上記の見積書を確認しました。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	〇〇市〇〇 □-□-□
氏 名	〇 〇 〇 〇

（※市町村記入欄）

市町村名	受付番号	受付担当者名

準半壊以上の記載例

【記入例】修理見積書

(全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊)

※ 市町村が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額（総工事費） 650,000 円（消費税込）

☑ 「住宅の応急修理」申込関係

見積金額（応急修理分）（※1） 358,000 円（消費税込）

見積金額（被災者負担分） 292,000 円（消費税込）

例では、応急修理対象分の金額は65万円だが、限度額35.8万円を超えることから、35.8万円を記載する。

工事名称	金額 (消費税込)	修理対象分 (消費税込) (※2)	備考
① 屋根工事（瓦交換）	350,000 円	358,000 円	
② 仮設足場	150,000 円	— 円	
③ 窓工事（サッシ交換）	150,000 円	— 円	
④	円	— 円	
⑤	0 円	— 円	
⑥	0 円	0 円	
合 計	650,000 円	358,000 円	

※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること

<限度額>全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合：

739,000円の範囲内

準半壊の場合：

358,000円の範囲内

※2 「うち応急修理対象分」欄の金額が、限度額を超える場合、限度額を超える部分に

ついての同欄の記載は「-」としてよい

※3 上表の内訳を添付（修理業者指定の様式で可。）すること

〇〇〇市町村長 殿

（※修理業者記入）上記のとおり見積書を提出します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	〇〇〇〇県〇〇〇市〇〇〇 △-△-△
会社名	〇×〇×工務店
電話番号	***-***-***
代表者名	〇 〇 〇 〇

（※修理申込者記入）上記の見積書を確認しました。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	〇〇市〇〇 □-□-□
氏 名	〇 〇 〇 〇

（※市町村記入欄）

市町村名	受付番号	受付担当者名

修 理 見 積 書

(全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊)

※ 市町村が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額 (総工事費) 円 (消費税込)

☒ 「住宅の応急修理」申込関係

見積金額(応急修理分)(※1) 円 (消費税込)

見積金額(被災者負担分) 円 (消費税込)

工事内訳は別紙のとおり
(工事内訳は、修理業者が普段使用している様式を添付すれば良い)

※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を

＜限度額＞全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合： 739,000円の範囲内
準半壊の場合： 358,000円の範囲内

※2 修理業者は本様式とともに、工事費の内訳を添付（※修理業者指定の様式で可。）すること。

※3 応急修理の受付時には工事費の内訳を確認し、応急修理の対象工事に○を付けること。

〇〇〇市町村長 殿

(※修理業者記入) 上記のとおり見積書を提出します。

令和 年 月 日

住 所	
会社名	
電話番号	
代表者名	

(※修理申込者記入) 上記の見積書を確認しました。

令和 年 月 日

住 所	
氏 名	

(※市町村記入欄)

市町村名	受付番号	受付担当者名